

阿蘇山の噴火状況等と国土交通省の対応状況

1 火山活動の状況（気象庁情報）

- 阿蘇山では、本日（20日）11時43分に噴火が発生し、火砕流が火口から西方向に1300m（速報値）流下。噴煙は火口縁上3500メートルまで上がり東方向へ流れている。また、噴火の伴う大きな噴石が南方向に900m（速報値）飛散。
- 古坊中観測点の傾斜計では、噴火に伴う傾斜変動を確認。
- 中岳第一火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒。
- 風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意。また、火山ガスに注意。

2 体制

- 警戒体制：気象庁
- 注意体制：本省、国土地理院、九州地整、九州運輸

3 人的被害等

- 人的被害：被害情報無し（消防庁発表無し）
- その他（報道情報）
阿蘇山博物館の建物内に20人から30人が避難。

4 国土交通省関連の被害状況

（1）道路

- 現在のところ施設被害情報なし

（2）鉄道

- 火口の約10km圏内に存在する路線（JR豊肥線、南阿蘇鉄道）の運転休止なし

※10km圏内に索道は存在しない（阿蘇山ロープウェイ・仙酔峡ロープウェイは廃止済）

（3）バス

- 被害なし、運休なし

（4）航空

- 熊本空港、天草空港、大分空港、宮崎空港、鹿児島空港の施設被害なし、運航への影響なし

（5）港湾・海事・自動車・観光・物流

- 被害情報なし

4 国土交通省の対応

- 噴火速報発表（20日11時44分）
- 噴火警報発表（噴火警戒レベル3（入山規制）に引き上げ）
（20日11時48分）
- 九州地方整備局は、以下の関係県、市町村と連絡体制を確立
熊本県、阿蘇市、高森町、南阿蘇村
- 本日13:30から防災ヘリ「はるかぜ」により、阿蘇山周辺の降灰調査等予定
- 海上保安庁
自治体からの支援要請なし

以 上

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 小林 代 表：03-5253-8111 内線35-822 直 通：03-5253-8461
